



2015-2016年度 広島北ロータリークラブ週報

世界へのプレゼントになろう

国際ロータリー会長 K.R.“ラビ”ラビンドラン 氏
国際ロータリーテーマ

Be a Gift to the World
世界へのプレゼントになろう

■会長 山下 正司 ■幹事 上河内 裕司
事務局 広島市南区松原町 1-5 ホテルグランヴィア広島 6F
TEL 082-506-0050 FAX 082-506-2530
E-Mail:hnrc@world.ocn.ne.jp URL http://www.hnrc.jp/
例会 毎週木曜日 12:30 ホテルグランヴィア広島

■本日の例会	2016年3月3日(木)	第2260回
国歌斉唱		
ロータリーソング	「奉仕の理想」	
四つのテスト唱和	職業奉仕委員会	
来客紹介	親睦委員会	
会員誕生月お祝い		
会長時間		
幹事報告		
委員会・同好会報告		
ニコニコ箱		
卓話時間	『広島北 RC 奨学育英奨学生終了式』	

にとってこの日が有意義な1日になりますように願って、会長の時間を終わります。

幹事報告 幹事 上河内裕司

- *28日(日)はインターシティミーティングが開催されます。登録受付は12:30~13:30です。会場はANAクラウンプラザホテル広島です。
- *ロータリー手帳の購入について(回覧)
- *3月例会予定表(BOX配布物)
- *新会員候補者通知書類(BOX配布物)

委員会報告

職業奉仕委員会 塩本(能)委員長

例会終了後、委員会を開催します。

会報IT委員会 深川会員

ロータリーの友誌2月号紹介

- 横書き 6P ロータリーの誕生とその成長
- 10P 子供療育センターへ電動車いす寄贈
- 縦書き 4P 努力で夢をかなえる
- 9P ものづくりの伝統とラグビーに燃える町
- 14P マッターホルン登頂報告例会

米山奨学委員会 二井本委員長

皆様にご協力頂きました、ネパール大震災被災者支援ですが、現在までの報告をダス君にしております。



米山奨学生 ダス・ラリット クマール君『皆さん、ご支援ありがとうございました。』

前回の例会 2016年2月25日(木) 第2259回

ロータリーソング	「われら広島北ロータリー」
来客紹介	親睦委員会
会長時間	
幹事報告	
委員会報告・同好会報告	
ニコニコ箱	
卓話時間	『今年のカーブ展望』 野球解説者 達川 光男 氏

会長時間 会長 山下 正司

皆さんこんにちは。来客の皆さんようこそお越し下さいました。今日は野球解説でおなじみの元カーブの黄金期を支えた名キャッチャー達川さんにお越しいただき「今年のカーブ展望」と題してあの名調子の達川節をお聞かせ頂きます。どうぞ楽しんで最後までごゆっくりお過ごし下さい。達川さんにはようこそお越し下さいました。楽しみにしておりますのでよろしく願い致します。

さて、今年に入ってずっとネパールへの支援についてアナウンスしてまいりましたが、先週末までの寄付の状況を確認してみると、80名を超える会員より総額50万円弱の寄付をお寄せ頂いたと言う事があります。皆さんの暖かい気持ちに感謝申し上げます。

きっとネパールの人たちに思いは伝わったと思いますが、いずれダス君からも状況は聞けると思いますのでその際に詳しくはご報告をしたいと思っております。本当にありがとうございました。

又 私が年頭の挨拶でお話ししました北RCの切手製作についても会報IT委員会で熱心に検討頂き、会員皆さんからのアイデアも含め今月にはデザインも決まって、きっと素晴らしい切手が出来上がると思っておりますので、楽しみにして頂いて出来た切手を皆さんには是非購入して北RCのPRに使って頂きたいと思っております。

最後にうるう年の今月は29日まであります。4年に1回のこの29日に生まれた人の誕生日はどうなるか？皆さんご存知ですか？

普段より1日多いこの日を皆さんはどのように過ごされますか？無かった事にして1日ぼんやり出来ないもんですかね～ 会員の皆さん

ニコニコ箱

ニコニコ委員会

《自主出宝》

山下(正)会員・東会員・上河内会員・藤田会員・吉永会員

達川光男様、広島北RCに、ようこそお越し下さいました。いつ来られるのかとずっと首を長くしてお待ちしておりました。ありがとうございます。本日は、「今年のカーブ展望」と題してのお話、大変楽しみにしております。よろしく願いいたします。

上野会員・泉会員・杉町会員・山坂会員・神農会員・三保会員・坪内会員・越智会員・上田会員・森会員 達川さん、本日は当クラブにお越し下さり、ありがとうございました。どうやったら岩本君がホームラン王を獲れるようになるか教えて下さい。

小林会員 達川様、本日の卓話よろしく願いします。

久保(豊)会員 達川さん、ようこそいらしゃいました。本日の卓話楽しみにしています。

秋山会員 2月26日が入会日で2年目に突入です。これからも頑張

ります。

岡部会員・丸本会員・小林会員 歴代正副幹事会ではお世話になりました。ありがとうございます。

山下(正)会員 先日、私の目の前で初めてホールインワンを見て興奮したので思わずニコニコです。ちなみにその方は当クラブのMさんです。

佐藤会員◇ 久保豊年会員、先日は大変失礼致しました。次回はフルアテントいたします。

当日計 24,000 円(内、web5,000 円) 累計 977,400 円

★=10,000 円 ☆=5,000 円 ◆=3,000 円 ◇=2,000 円

卓話時間

『今年のカーブ展望』

野球解説者 達川 光男 氏



昨年、一番悔しい思いをしたのは緒方だろうけど、それ以上悔しい思いをした選手、大瀬良がいます。本当にあのつらいオフを過ごして、今年、やはりいろんな形でファンに認めてもらいたい、自分自身も変わ

りたいと、変わらなきゃいけないということで必死に練習しました。彼が言いました、全体練習が終わって「とにかく自分のなかで、もう一本、歯を食いしばってやろう」ということで、必死にやりました。そして投球も試行錯誤しながら、いろいろやっていきました。そういうなかで、けがをしました。

これは、起こりうるんです。人間、過剰にいろいろすると、けがをするというのが人間社会でございまして、そういうなかで、津田恒実も肩を壊しましたよ。バントを失敗して、朝までやっつけとゆうたら本当に朝までやって、マシンのバントを受け過ぎて肩を壊して、その年を棒に振ったようなこともあります。人間というのはミスを取り返そうと思うと、それ以上のことを、間違っただけ練習とか、そういうことをすると、間違っただけ方向に行くということとございまして、その辺のメンタルのコントロールというのが非常に大事なんじゃないかと。

いろんな選手を見てきましたが、メンタルの強い選手はいません。みんな、弱い。みんなドキドキしたり、どうなるかとかね。あの世界の王さんでさえ、開幕を迎える前日には今年、1本もホームランは出ないんじゃないかと、僕らから見たらそんなことあるわけじゃないじゃないか、なんぼでも打てるわというようなところから、じゃあ、どのようにしていくかという。

やはり、いい成績を残す人はメンタルのコントロールがうまいです。やはり怒りを抑えながら、やはりあるときは気持ちを高ぶらせながら、そういう、コントロールをうまくできるというようなことでございます。

ということで、じゃあ、カーブはどうなるかというところで、ルナという1人の選手が入ってきました。ある人が言っていました、「一人光る。みな光る。何も彼も光る。」と。それはどういうことかといいますが、一人一人が、誰ともなく、群れることなく、一人が自分でやらなきゃいけないことをやる。そして、一人がやっていく。そうすると、それを見ていた一人がまた、俺もやらなきゃいけないと思ってやっていく。そうするうちにチームというものが、誰もかれも光って

くるということで、今年は、攻撃力はルナのおかげで、かなりアップすると思います。

このルナという選手は、非常にけがに弱いし、いろんな弱点もあります。守備範囲も狭いし。ただバッティングに関しては、モノが違います。必ず、どんなことがあっても3割以上打ちます。それとナゴヤドームより2割狭いんで、ホームラン30本以上打つと思います。私、去年まで2年間ドラゴンズにいましたけど、彼はフェンス直撃とかフェンスの前でワンバウンドする打球が非常に多かったです。惜しいなと、行ったと思っても行かないんです。ナゴヤドームは本当に広いんです。だけど、特にこのマツダスタジアムは、レフト方向はいくらでも飛びます。風の流れがすごくいいんで、ドラゴンズの選手が言っていました、ものすごく狭いと。僕らが見たら、ものすごく広いんですが。そういうことで、彼も自分のバッティングに徹することができる。

ピッチャーのほうもマエケンが抜けた、そして大瀬良もいなくなったと。確かに大瀬良はそうやって、先ほど言ったように、努力してやっていこうと思って、けがをしたんですが、肘のけがですから、これは治れば今までのような、今よりもっといいパフォーマンスになりますよ。黒田も3回ほど肘の、内視鏡を入れて手術してはいますけど、年々よくなってきましたよ。

やっぱり故障があったりすると、バランスよく投げることも覚えたりして。ちょうど足の上げ方も、ちょっと中途半端な足の上げ方をしていたんで、やはり下半身を使って投げることを覚えると思います。そういう面では、大瀬良にとっては、つらいかも分かんけど、彼の将来のことを考えたらよかつたんじゃないかなという感じがします。だから彼の、今年への努力というのは認めてあげてほしいなと。そして出てきたら、温かい声援を送ってあげたらいいんじゃないかなと。

ありきたりな話ですが、努力した人が成功するとは限らないけど、成功した人は必ず、必ずがつく、必ず努力しているということ。努力するという、この大事さというのを、大瀬良は身に染みて分かったんですが、努力のしかたを間違えると今のようのが起きると。うまくいかないときというのは、何やってもうまくいかないというようなことでございます。

6球団見回しても、これとして突出したチームはございません。私、全部見てきました。どのようにやっても、大したことはないです。みんな、マイナス材料が多いです。

阪神の金本、これが一番ひょっとしたら弱いかも分かりません。練習をどんどんして改革していますけど、超変革ということで、それぐらい変えなきゃ駄目だということですが、まともな選手はいません。キャッチャーが特に弱いし、ちょっと投手陣も能見、メッセンジャー、岩田、藤浪と。藤浪も少し荒々しさがなくなって、各バッターに慣れられて、楽天あたりには2回で6点取られたりして、もうめった打ちにされていまして、かなり慣れられたと。

ジャイアンツも、ピッチャーがいません。まともなピッチャー、菅野だけだと言いたいところですが、菅野も肘を壊して全力投球ができないというピッチャーになっているんで、怖さがなくなっているんで、あとは内海もトウが立ってきましたし、杉内も、もう終わっている。マイコラスも2年目で、肩が痛くないのに痛いと言って横着していますんで。ポレダも、もう大したことはないというようなことで。ただ、ひょっとしてジャイアンツが勝つとしたら、阿部をキャッチャーに回したというのがプラス材料じゃないかと。優勝する要因としては、そこじゃないかなという感じがします。

阿部のおやじと私は同級生です。2月9日に阿部のおやじに会いました。そうしたら、おやじがこう言いました。「たっちゃん、慎之助は今年やるで」。どうしてやと言うたら、「五郎丸だよ、五郎丸」。なんだ、その五郎丸と言うたら、「ルーティンだよ」と言うて。なんだ、それって言ったら、「慎之助はな、忙しくレガース剥がしてな、マスクかぶって、あそこの守備位置まで行って、そのルーティンがな、野球少年時代から持ってるんだ」と。だから慎之助にはそのルーティンが合うんだと、今年は絶対活躍するよという太鼓判を押していました。内田コーチも今年の慎之助はいいよと、「たっちゃん、ほめてやってくれ」って。ほめるということ、必要もないんですが、そのようなことを言って、そこはちょっと。

やっぱりキャッチャーが安定すると、いいんです。高橋由伸、監督になりましたけど、小林とか若いキャッチャーだったら、「おい、どこ投げさせとんな」とか、「おい」とか、ちょっと言いたくなるんですが、阿部になるとそんなことを言わないということで、ピッチャーとキャッチャー、そしてバッテリーの風通しが非常によくあるんで、そういう面ではジャイアンツはちょっといい面もあると。

あとはドラゴンズ、これはもう言うまでも、語るに劣らんところと、非常に難しいです。もうドラゴンズが優勝するか、僕が死ぬかというたら、どっちが早いのかというたら、ないなというぐらいの感じで、非常に厳しいというところで。

そうしますと、あとヤクルトですね。ヤクルトも1992年、1993年連続で日本一になったことがあるんですが、あそこのチームは、優勝したオフはもう本当にあちこち引張りだこで、ほとんど練習していないと。

畠山もぎっくり腰になるぐらいで、ちょっと油断があって。山田も頭に2回当たりました、去年。久保康友と、もう1人西武に若いピッチャー藤原良平がいるんですが。頭に2回当たったら、ずいぶんバッティングが悪くなります。山本浩二さんが10回か、11回か。三村敏之さんが9回かなんか。衣笠さんは0回です、1回も当たっていません。逃げるの、相当よかった。

ということで、畠山は5~6回当たっています。1回当たるとに1センチずつステップが広がると思ってください。畠山、こうやって打っているけど、こんな感じで打ちますよね。山田、まだ若いからぐっと踏み込んでいるけど。あの硬球が頭に当たると、恐怖心というのがすごく出てくるんです。だから、山田が今年、もう1発当たったら、相当もう成績が落ちると思います。

それが言えるのが、丸です。丸はなんで、あれだけかかとに体重がかかるようになったか。野球通なら分かると思います。内海にどたま、当てられましたよね。あれからというもの、自分では踏み込んでいるのに踏み込めなくなるんです。野球を経験した人は分かると思うんですが、踏み込めなくなったらバットを振れないんです。外の逃げるボールが遠くなるんです。

だから、丸は昨年、私らはミーティングで1球脅かせと、あとは全部外でええと、外の出し入れでいいと、インコースは絶対に投げなよと、インコースに投げるんなら絶対、必ずボールを投げなさいというようなことで。本人に日南キャンプで聞きました。「丸、かかとかかかっとなら、おまえ、駄目だ。怖いんか、まだ」と言うたら、「誰と当たったんない」。いや、内海に当てられましたという。「内海ぐらいの球で怖がっとなら終わりだい、おまえ。とにかく踏み込め」って。

その日のシート打撃を見ていたら、やはりかかとかかかっているんです。私、その終わったあとに下に降りて「おい、丸、ええかげ

んにせえよ、ほら、踏み込んで行けや、ほら。死んでもええんじやけえ、行け」と言うたら、いや、踏み込んでいますよと言うて。「おまえ、今日ビデオ見て、よう見てみい」と、私はOBで、偉そうなことを言いましたけど。丸がどれだけ踏み込めるかによって、順位が一つ上がるんじゃないかなという感じがします。熱弁をしていたら、残り3分ということになりまして。

そういうことで、ずばりカーブは、胃から汗が出たぐらい練習したかどうかということだと思います。本人しか分かりません。手を抜いていたら抜いていたし、やっぱり本気という字を、彼らが心のなかにしまってやっているかどうかということをごさいますて、本当に今年はチャンスです。これを逃したら、もう本当に当分ないんじゃないかというぐらい、周り、弱いです。

ということで、カーブもマエケンがいなくてか大瀬良がいなくて、そのほかのやつ、ピッチャー、そこそこできます。ストライクさえ入ったら、できます。今の中村祐太とか藤井とか、今年入った新人、岡田、これは佐々岡よりちょっと悪いぐらい。佐々岡の新人のときに見たボールと、私がパッと見たら、私がリードしたら10勝はさせるでしょうけど、石原がリードしたら9勝ぐらいかなと、會澤がリードしたら6勝ぐらいかなというようなことで。この横山というのは、川端とと思ってください。左右に、両サイドにチュッチュチュッと曲げていくというようなことをごさいますて。

今はどのチームも優勝、優勝してと言っていますが、3月21日、だいたい僕ら、よう言われよったんです。水沼の四郎ちゃんに、よう言われました。「おい達川、彼岸まで頑張っけ」と。私、福永トレーナーに聞いたんです、そのときまだ、彼岸の意味が分からなかったもので。「ドクター、四郎ちゃんに『彼岸まで頑張れ』言われたんですが、どういうことですか」と言うたら、「おお、あれは春分の日が彼岸って言うけえ、あの辺まで頑張って、公式戦は四郎ちゃん、頑張るいう意味じゃないか」というようなことを言われて、私はばかにされたなと。ばかにされたことによって、よっしゃ思うて必死にやって、その年にレギュラーを取ったということもありました。

カーブ、ずばり、安仁屋さんは日本一と言いましたが、日本一は無理です、ソフトバンクがおる以上。優勝、これは可能性がありません。皆さん、是非カーブを応援してやってください。本日はごちそうになり、ありがとうございました。

■ 出席報告 出席委員会

2016年2月25日(木) 会員数 88名

出席 77名 欠席 11名

来賓 1名 ゲスト 1名

2月4日例会出席率 100%

■ 来客者紹介 親睦委員会

達川 光男 様(卓話者)

ダス・ラリット、クマール君(米山奨学生)

■ 次週例会案内 2016年3月10日(木)

【職場訪問例会】

会場: 榊高陽自動車学校

※貸切バスに乗車される方はホテルグランヴィア広島に11時30分に集合してください。

